

【 小野南中学校区 小中一貫教育目標 】

ふるさとを愛し、世界に学び、未来を切りひらく児童生徒の育成

－かしこく（学力向上）・やさしく（思いやり）・たくましく（自立）－

3年ぶり「対面でのふれあいの日小中一貫交流」

～コロナ禍でできなかった直接交流。今年度は対面で交流しました!～

市場小、来住小の6年生が南中の9年生と一緒に授業を受けました。

【 来住小6年生の声 】 国語と数学を交流

・知らない9年生とグループになり、数学や国語でやり方を教えてもらって、とても分かりやすかったです。数学での石取りを私が負けそうだったけど、9年生が勝たせてくれてとても嬉しかったです。

私もそういう人になりたいと思いました。

・ぼくは、小中ふれあいの日がとても楽しかったです。9年生はとても優しくしてくれて、「大丈夫?わかる?」と声を掛けてくれたり教えてくれたりしました。とてもお世話になりました。

こんな9年生がいたら、中学校が楽しいだろうなあと思いました。

【市場小6年生の声】 理科、社会、英語を交流

・9年生は、授業中集中するときはすごく集中していて、楽しむときは楽しむという切り替えがすごいなと思いました。

みんな優しく、6年生のことを気遣ってくれて楽しかったです。

・中学生の真剣な姿にすごいなと思いました。しかも楽しく授業を受けていたので、中学校に入るのが楽しみになりました。メリハリのあるかっこいい姿を見せてもらいました。

・来住小の子が教えてくれた自己紹介や遊び、スポーツをして楽しかったです。同じ中学校に通う仲間として、仲を深めるためにいろいろと考えてくれたんだと思いました。



1年後には一緒に授業を受けるので、6年生同士仲良くなりたいです。一緒にボール遊びなどをして、仲が深まったと思います。



〔9年生の声〕

・社会の授業では、班でしりとりをする時に、6年生が困っていたら、答えを言うんじゃなくて、どこを見たらいいのか教えてあげたり、ヒントを言ってあげたりすることができました。何でもかんでも自分がやるんじゃなくて、その手助けができたのがよかったです。



・6年生は本当に元気で楽しそうだなと思いました。僕たちも6年生の元気なところは見習った方がいいかなと思いました。6年生に何かを教えたりするのは、7年生や8年生に教えるのはちょっと違った難しさがあるなと感じました。

・国語の授業のときに、どの6年生も大きな声で発表する姿を見ました。それは僕たちが見習うべきところではないかなと思いました。あいさつや発表など生活面で活用できると思いました。中学生として、6年生に手本を見せるため、時間の意識や礼をするときなど、6年生にいいところも見せることができたのではないかと思います。



〔ふれあいの日を終えて・・・〕

実際にふれあい、体験することって大切ですね。6年生、9年生、それぞれの立場で感じ取り、今後にかける目標が生まれたようです。コロナ禍でリモート体験しかできなかったため、対面で交流できる有り難さを実感しました。

小中一貫合同研修会

6月8日対面授業研修会

来住小学校 2年生国語

「あったらいいな、こんなもの」

8月2日オンライン合同研修会



キャリア教育の視点で授業をとらえ、研修しました。

小中一貫教育がスタートして17年目。

原点に立ち返り、南中校区の職員全員で南中校区の小中一貫教育とキャリア教育について考えました。

南中校区の子ども達の強み

- ・思いやり、優しさがある。
- ・素直である。
- ・地域の温かさの中で育てられている。

南中校区の子ども達の弱み

- ・発表力、自己表現力が弱い。
- ・問題解決能力が弱い。
- ・自己肯定感をもっと高めたい。

南中校区職員一同、同じゴール目標をもち連携していくことを確認する機会となりました

各校の取組

「水辺の楽校」

市場小学校

～山田川の生き物調査～



環境保全隊の方と山田川の生き物調査をしました。



山田川の生き物や水質について教えていただきました。
また、水質調査キットを使って、山田川の水質を調べました。



「田んぼの学校」

来住小学校

1・2年生
さつまいも植え



植え方を丁寧に教えていただきました。

3・4年生
そばの種まき



8月に実施予定です。
植えるのが楽しみです。

5・6年生
田植え



種の時から毎日水やりをして育ててきました。



小野南中学校

7年生 野外活動

5月25日(水)、7年生は初めての校外学習で、黍田町のゴールデンスターおの芝生グラウンドに行きました。レクリエーション活動などに取り組みながら、学級や学年の絆を深めることができました。



<クラスで協力 校歌大会♪>

いつも教室で歌っていた校歌を、広い広いゴールデンスターの芝生広場で歌いました。どのクラスも熱唱していました。南中生になってまだ少ししかたっていないけど、みんな歌詞を覚えていてすごいなと思いました。クラスみんなで協力して、一人ひとりが声を出していたのが良かったです。

8年生 トライやる・ウィーク

5日間のトライやる・ウィークを通し、憧れの職業を体験できたり、社会の一員として活動したりしました。事業所の方へ感謝の気持ちを持ち、社会で大切なことをたくさん学べました。

<生徒の感想>

どの方も、働くときには安全・安心を心がけ、時には真剣に、時には楽しそうにいっしょけんめい働いている姿は、とてもカッコいいと思ったし、こんな大人になりたいと思いました。



9年生 修学旅行

5月23日～25日の3日間、長崎・福岡への修学旅行が実施されました。新型コロナウイルスの影響で、入学してから多くの中学校行事が中止になった9年生にとって、待ちに待った大イベントでした。天候にも大変恵まれ、有意義な3日間となりました。

原爆資料館では、原爆の恐ろしさがわかりました。原爆で肌が爛れる人の写真が掲示されていました。写真は白・黒だったけど、肌が血だらけで、そこだけ真っ赤だったので、本当に痛々しかったです。改めて思ったことは、戦争をしても、誰も幸せにならないと思いました。



生徒の感想

修学旅行は私達にとって最初で最後の校外活動でした。長崎という原爆の被害を受けた場所で平和について学ぶと共に、集団や公共の場での行動の仕方も学び成長できた3日間でした。最初で最後の修学旅行を最高の思い出に出来たので良かったです。

